

道路占有許可申請書  
協議

新規変更指令行整第号  
規新更年 月 日

令和 XX 年 XX 月 XX 日

(あて先)  
埼玉県 行田 県土整備事務所長

法人・団体の場合は  
名称と代表者名を記入

〒 123 - 4567

住所 ○○市○○123

氏名 株式会社○○○○ 代表取締役 ○○ ○○

作成者、連絡可能な  
電話番号等を記入

担当者 ○○部○○課 ○○ ○○

TEL 048-XXX-XXXX

E-mail XXXX@XXXX.XX.jp

道路法 第32条 第35条 の規定により 許可を申請 協議 します。

占有の目的	足場・落下物防護用施設(朝顔等)の設置		
占有場所	路線名	県 道 号線 熊谷羽生	車道・歩道・その他
	場所	○市○1-2-3 ○市○1-2-5	地先から 地先まで
占有物件	名称	規模	数量
	足場・朝顔	【足場】XX.XX㎡ (L=X.Xm×W=X.Xm[最大]) 【朝顔】XX.XX㎡ (L=X.Xm×W=X.Xm[最大])	XX.XX㎡ 【占有全体の面積(少数第2位迄)記入】
占有の期間	令和 X 年 10 月 1 日から 令和 X 年 11 月 30 日まで	61 間	占有物件の構造 ○○足場(単管パイプ)、メッシュシート等
工事の時期	令和 X 年 10 月 1 日から 令和 X 年 11 月 30 日まで	61 間	工事实施の方法 自己施行 又は 請負施行
道路の復旧方法	原形復旧(道路掘削なし)	添付書類	案内図(1/50000)、平面図(1/500) 縦断面(縦1/100 横1/1000)、横断面(1/100) 構造図(適宜)、保安図、現況写真

記入要領

- 「許可申請 協議」、「第32条 及び 「許可を申請 協議」 については、該当するものを○で囲むこと。
  - 新規変更については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
  - 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属、氏名を記載すること。
  - 変更の許可申請にあつては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを ( ) 書きすること。
  - 「占有の目的」欄には、占有物件を設置する理由を具体的に記載すること。
  - 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占有が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
  - 「占有物件」欄には、占有物件の名称、規模(数量の内訳)、数量を記載すること。
  - 「占有物件の構造」欄には、占有物件の材質等を記載すること。なお、図面により示す場合はその旨を記載すること。
  - 「工事の実施方法」欄には、自己施行・請負施行の別及び道路の掘削を伴う場合は開削・推進・シールド等の別を記載すること。
  - 「道路の復旧方法」欄には、道路の復旧が必要な場合に、現在の道路機能と同等に復旧する内容を記載すること。
  - 「添付書類」の欄には、道路占有の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。
  - 各記入事項のうち、当該欄に記載しきれない場合は、別紙に記載して本書へ添付すること。
- ※ 更新許可申請の場合は、添付書類のうち縦断面・横断面・構造図を省略可